



3年学年だより

志賀町立志賀中学校
第2号
2015.5.7(木)

新緑・体力・学力の臍月

～ 緑あふれる5月、心身ともに豊かな志賀中生に！！ ～

初夏を思わせる青空の下、陽に照らされキラキラ輝く葉桜に清々しさを感じる季節となりました。三年生に進級して、早一か月。皆さんの意気込み、そして生活は、『目標を高く掲げた凛々しい最上級生モード』に切り替わっているのでしょうか。部活動は充実していますか。三年生の学習は、しっかり軌道に乗ったでしょうか。

「あいさつ」「返事」「掃除」「学び愛とありがとうでつなぐ絆」を合い言葉にスタートした四月。各種学力テストや修学旅行、また、新入生の部活動体験のサポートなども重なり、何かと慌ただしく過ぎてしまったなあ……と感じている人もいることでしょう。しかし、こうしていても時間は動いています。三年生として、今やるべきこと、今だからできること、今しかできないこと…。「今」を大切に、一生懸命に、取り組んでください。

五月。いよいよ『志賀中学校の顔』として、部活動、生徒会活動、そして学習に『真正銘がんばるとき』です。大きな目標に向かって前進あるのみ！部活動では県体につながる大事な大会が始まります。生徒総会、中間テストが終わる頃には、唐戸山相撲大会にむけた練習も始まります。チーム志賀中の力を発揮するために、三年生が先頭に立って、後輩に手本を示してほしいです。「なりたい自分」に近づけるように、毎日少しずつがんばりましょう。



〈進路関係〉

5月中旬に「進路希望」に関して調査をしますので、あらかじめ、ご家庭で話し合う場を持っていただきますようお願いいたします。

前期学級役員紹介

	1組	2組	3組
会長			
副会長			
書記			
会計			

仲間とともに素敵なクラスをつくっていきましょう。

5月行事予定

日	月	火	水	木	金	土
					1 部活動参観 保護者懇談	2
3 憲法記念日	4 みどりの日	5 子どもの日	6 振替休日 都市大会 (剣道)	7 集金日	8 歯科検診	9 都市大会(剣道、水泳、陸上以外)
10 都市大会 (野球)	11	12 校内研修会	13 生徒総会	14 尿検査(二次) 安全点検	15	16 全能登大会 (野球、バスケット)
17 全能登大会 (野球、バスケット、バレー)	18	19 中間テスト 避難訓練 尿検査(2次)	20 都市陸上激励会	21 都市陸上 (志賀陸上)	22 いしかわ読書の日	23 県中学生選抜ソフトテニス大会
24 河北台 GENKI カップ(卓球)	25	26 専門委員会	27 職員会議	28	29	30

4月17日の授業参観・PTA総会・学年懇談会、ならびに、4月27日、5月1日の部活動参観・部活動保護者懇談会に多数ご参加いただきありがとうございました。

そのうち、学年懇談会でお話ししましたように、お子様の進路について、日ごろからご家庭で話し合われる機会をもっていたきたいです。本人の希望やその理由をしっかりと確認するとともに、保護者の希望や願いについても、時間を取ってその理由とともに丁寧に話してあげることがとても大切なことです。高校やその先の教育機関で学びたいことや取得したいと考えている資格は何なのか、また、将来どんな職業に就きたいと思っているのかなどについても、ぜひ話し合ってみてください。「意外としっかりしている」我が子の姿を発見できるかもしれませんし、進路選択について軽く考えているお子さんにとっては、今後のことを真剣に考えるきっかけになるはずですよ。

「目標となる高校」を意識して学習に取り組む機会になれば、必ず成績向上にもつながってきます。お子さまの良き理解者、最大の応援者として、保護者の皆様の良きアドバイスをお願いします。

仲

修学旅行の思い出 2015

裏面に旅の思い出を一部掲載しましたので、ご覧ください。



修学旅行の思い出 2015

• 修学旅行を通して、団体行動のたいへんさを知った一方で、達成感と、その喜びの大きさを知った。うれしさは何倍も大きかった。

• 私が今回、修学旅行で知ったことは「協力し合うこと」です。修学旅行は集団行動が大切です。私は正直、このメンバーで集団行動がテキパキできるか不安でした。でも、バスや電車、新幹線もスムーズに乗り降りできて、とても良い感じでした。

• 広島での平和集会。みんなで「折り鶴」を大きな声で歌えて良かった。

• 広島で原爆ドームや資料館を見たり、國分さんの話を聞いたりしたら、DVDなどよりも現実的で、他人事じゃないなと思いました。この平和を保ち、「戦争を起こしてはいけない」を広めていきたいです。そして、この気持ちか戦争で犠牲となった人々に届いたらうれしいです。

• 平和学習では戦争の恐ろしさを知りました。今までも戦争をしてはいけないと分かっていましたが、その恐怖を全身で感じたことはありませんでした。

原爆ドームでは、レンガが崩れ落ち、コンクリートが焼けたような跡がたくさん見られました。そして、あの原爆が人の住んでいる町に落とされたこと、それを生身で受けた人がいることに、戦争の残酷さや恐ろしさを改めて思い知りました。

僕はこの平和学習を通して、戦争をしてはいけないという願いの強さを深く感じ、このことを伝えていきたいと思いました。

• 原爆ドーム、資料館見学、平和集会を通して、戦争の辛さ、たいへんさ、そして、平和であることの大切さを感じることができた。ガイドさんの話を聞いて太平洋戦争は日本人だけでなく、外国人も多く被害を受けたことが分かった。

• 広島で被爆者の國分良徳さんから貴重な体験談を聞いて、本当に良かったです。この話を今度は、僕たちが後輩にもしっかり伝えていきたいです。僕たちの今の幸せが、あたり前だと思わずに、感謝を忘れずきちんとした生活を送りたいです。

• 一日目の広島は、一言で言えば「残酷」です。原爆ドームは写真で見るとよりもっとリアルでした。國分さんのお話は、もう、何も言葉にできないくらい辛く悲しい悲惨なことばかりでした。見たり、聞いたりしているだけで、私達も戦争中の日本にいるような気分でした。

• 一日目の広島で「戦争」と「平和」について深く考えました。今まで何度も平和集会を開き、「はだしのゲン」を見たり、インターネットで調べたりしましたが、語り部の國分さんのリアルな話やガイドさんの話、実物や写真などから、私の想像を超えることがあったことがわかりました。現在、世界の中心ともいえる日本が戦争をしていたなんて、まるで何百年も何千年も前の遠い昔のことに感じますが、あの戦争から、まだ、七十年しか経っていないと思うと、日本人の力強さが感じられました。

• 平和公園へ行ったり、講話を聞いたりして、改めて戦争や原爆の悲惨さを知った。また、外国人も多く、もっと原爆について知ってほしいと思った。

• USJはとても楽しかったし、学ぶこともたくさんあったので、本当に夢の国だなと思った。

• 僕はUSJでみんなとお土産を買ったり、アトラクションに乗ったりするのが楽しかった。ほかにはバスや電車、ホテルの部屋でのトランプや、普段はしないような話をして楽しめたことも良かった。外国人がどこに行ってもたくさんいたのも新発見だった。

• 京都自主プランでは世界遺産を見学することで、歴史の授業がもっと好きになった。

• 京都自主プランで、バスが時間通り来なかったり、バス停を間違えたり、バタバタして困っていると、そのたびに、みんながちゃんとリードしてくれて、とても助かりました。自分一人では何もできないのだなあと改めて思いました。班で協力して、しっかりゴールできたので良かったです。

◇友達に「ありがとう」を伝えよう

• 班のみんな、ありがとう。自主プランの相談をしているときに、いいアイデアを出してくれたり、僕をフォローしてくれたりして……。友達がいなかったら、修学旅行はよいものにならなかったと思う。「みんな、ありがとう」

• USJで歩く速さを考えてくれたり、「大丈夫」と声を掛けてくれたりした友達がたくさんいた。たくさんの友達や班のみんなに感謝したい。ありがとうございました。

• 一か所で時間を取りすぎて、さらに時間がおしてしまっておめんなさい。また、集合時間に遅れそうになってケンカっぽくなってしまったけど、信じてついてくれたおかげで、間に合うことができました。本当にありがとうございました！

• 絶えず、笑顔があふれた三日間でした。とても楽しかったです。

• このメンバーになって3年目になりましたが、こんなにもお互いの性格やたくさんの良さが分かるのは、修学旅行だけ！

たくさんの良い思い出を作ってくれて、みんな、本当にありがとう！